



高齢者住宅経営者連絡協議会

The Council of Senior Housing Industry Executives

—海外人材部会 Report—

第26号（令和5年5月）

海外人材NEWS pick up

—目次—

- Page-1 委員のpickup・目次
- Page-2 interview 株式会社 元気グループホールディングス

Pickup

特定技能、国別の増減は？ 2021年12月→2022年12月

人数順	国籍・地域	2021年12月	2022年12月	増減	人口（約）
	総数				
1	ベトナム	5,130	16,044	10,914	97,000,000
2	インドネシア	574	3,286	2,712	270,000,000
3	フィリピン	535	2,049	1,514	110,000,000
4	ミャンマー	410	1,927	1,517	53,000,000
5	ネパール	400	1,381	981	30,000,000
6	中国	293	682	389	1,400,000,000
7	モンゴル	65	248	183	3,300,000
8	カンボジア	19	182	163	16,000,000
9	タイ	22	99	77	70,000,000
10	スリランカ	20	67	47	22,000,000
11	インド	4	60	56	1,400,000,000
12	台湾	28	31	3	23,000,000
13	バングラデシュ	9	26	17	160,000,000
14	ブータン	9	19	10	770,000
15	韓国	10	15	5	50,000,000
16	キルギス	2	14	12	6,600,000

★★委員より★★

今回は、国別の増減に注目してみました。相変わらずベトナムが総数で1位ですが、インドネシア・フィリピン・ミャンマー・ネパールが大きく増えましたね！

ようこそ日本へ♪

委員：佐藤

高齢者住宅経営者連絡協議会 The Council of Senior Housing Industry Executives（略称 高経協）

・MAIL：info@kokeikyo.com / URL：<https://kokeikyo.com/hp/>

・所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-8 RBM京橋ビル7F グッドタイムリビング株式会社内

・TEL：03-6845-8019 / FAX：03-6845-8015

※本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、会員様への情報提供のみを目的としたものであり、本資料の利用に際しては会員様御自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

～Interview～

株式会社 元気グループホールディングス
代表取締役会長 増子 一豊 氏
RUTH REM HNEMさん（ルツ）

～日本人と比べても目的意識がしっかりしていて前向き～

増子：平成17年に企業。全く違う業界にいたが、寝たきりの母に自分が思うような介護をしてあげられなかった。もっと良い介護をしてあげたかったという思いがあり介護で企業。いろいろ苦労もありながら今に至る。

三重野：HPを拝見して、海外人材の受け入れに積極的であることがわかる。

増子：平成25年に人材の確保が困難な中で週28時間の留学生アルバイトで海外人材を雇ったらとても優秀だった。むしろ日本人と比べても目的意識がしっかりしていて前向きだった。それをきっかけに将来の介護人材不足も見据え留学生受け入れを進めた。現在は在留資格介護（介護福祉士）を7名、アルバイトは専門学校生が3名と日本語学校生が6名を受け入れている。毎年1～2名を継続的に受け入れている。また特定技能介護を10名受け入れ。海外人材を厚みを持って配置している事で新たな海外人材がスムーズに受け入れられる体制ができている。

ルツ：ミャンマーのヤンゴン出身です。2017年4月に日本へ来ました。母国で看護師として働いていました。ミャンマーには介護施設がなく、とても興味を持ちました。今年、副施設長になりました。



三重野：日本に来ようと思ったきっかけは？

ルツ：子供のころから海外に行きたいと思っていた。そこで、いろいろ経験したことをみんなに教えたいと思っていた。日本に友達がいたこともきっかけですね。

三重野：日本の好きなものはありますか？

ルツ：ドラえもんが大好きです。おしんを見て寒い国というのを知っていましたよ。

～続きは動画にてお楽しみください♪

<インタビュー>

海外人材部会長/三重野 委員/佐藤